

# 5/16 教えてもらうだけでなく 考える、工夫する、働きかける



## 川上小ニュース



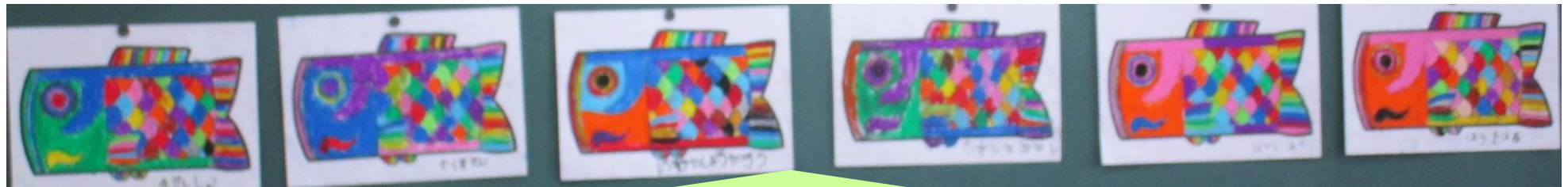
複式の授業では、教科係さんが活躍します。たとえば、先生が黒板に書いた「本時の課題」をみんながノートに書き終えたかを確認し、それをみんなで声を合わせて読むまで、教科係さんがすべてを仕切ります。左の写真は2、3年生の国語係さん。どちらの子もしっかりと責任を果たせていました。これも貴重な勉強です。



枝に毛糸の束をくっつけた自作の筆で、紙に色を塗っています。市販の筆とはまた違った味わいが出ておもしろいですね。工夫する楽しさいっぱいです。



シャトルランの記録を相互にとりながら、自然と「頑張れ！」と応援の声が出ます。“知”ではなく“心”が動くのでしょうか。これも貴重な勉強です。



1年生の塗り絵。どんな色で塗ろうかな？と、その子の個性が出ます。金子みすずさんの言葉通り、「みんな違ってみんないい。」